

仙台厚生病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
 通常の診療で得られた過去の診療情報や残存検体等を使用して行われます。このような研究は、
 国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る代わりに、
 研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開する事が必要とされています。また、研究結果を
 学会等で発表する事がありますが、個人を特定する情報は公開されません。

研究課題名	実地臨床におけるエベロリムス溶出性ステント(XIENCE VTM)とシロリムス溶出性ステント(CYPHER SELECTTM+ステント)の有効性および安全性についての多施設前向き無作為化オープンラベル比較試験：長期追跡試験
当院の診療科・研究責任者	循環器内科・伊澤 毅
他の研究機関	京都大学医学部付属病院 等
本研究の目的	冠動脈疾患（狭心症や心筋梗塞など）に対して冠動脈ステント留置術を受けられた患者様で、薬剤溶出性ステントを比較する臨床試験であるRESET試験に参加された患者さんの7年から10年までの長期の治療成績を明らかにすることを目的としています。このことにより、薬剤溶出性ステント留置後に問題とされている遅発性ステント血栓症などに関する長期の安全性を検証することが可能になると考えられます。
研究期間	2017年11月～2021年7月
研究の方法（対象となる方）	2010年2月から7月に冠動脈疾患に対して冠動脈ステント留置術を受けられた患者さんのうち、RESET試験に参加された患者さんです。
研究の方法（利用する情報）	術後7年から10年の診療録と治療経過のデータを収集、解析します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除致します。 （利用する情報に個人を特定する情報は一切含まれておりません。） 研究結果を学会等で発表する可能性がございますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用致しません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	研究への利用を拒否する場合等の連絡先 【電話】 022-222-6181 【担当者】 循環器内科 部長 伊澤 毅
備考	